



いきいきふるさと

発行／古里住民自治協議会 発行者／宮下 富雄 編集／広報委員会 第74号

令和5年度 防災講演会 安心安全部会

令和5年度の防災講演会は、区3役や住民自治協議会役員、防災委員、指導員など45名の参加をいただき、10月28日(土)に開催しました。

長野市・危機管理防災課、紅粉課長補佐、並びに古里支所長、古里公民館館長の協力を頂き、防災備蓄倉庫の内容や避難所開設の説明、簡易水防工法や簡易担架の説明を2班に分かれて実施しました。

防災備蓄倉庫では、紅粉課長補佐講師の説明により、備蓄されている備品、機材の取り扱いについて、質疑応答を含めて行いました。

多目的ホールでは、避難所開設に伴う段ボールベット、非常用トイレの説明、組立の実演を、塚田支所長や大日方補佐に指導を頂くほか、宮沢公民館館長には、簡易水防工法、毛布を使った簡易担架の作り方や使用方法について指導を頂きました。

最後に、『危機管理に対する意識』として、非常用持ち出し品や避難所等防災情報について、講演を紅粉課長補佐から頂きました。

改めて、各区自主防災組織として災害時に必要な備蓄品や用具を準備すること、また、個人として各人が数日間必要となる飲料や身の回り品を準備することの重要性を改めて確認し、理解を深めたところです。



長野地方気象台出前講座 安心安全部会

4年前の台風災害の教訓を風化させることのないよう災害発生の月に合わせて、10月4日(水)住居協企画調整委員会後、長野地方気象台地域防災官 柳浩幸先生、森本尚里先生の両名による出前講座として『防災気象情報の利活用について』講演をいただきました。

現在は、気象予報技術等の進歩により、災害に関する気象情報も日々刻々と変化していく中で我々がどの様に活用するかが大切だと思います。

各種防災気象情報に関する解説や活用方法、またスマートフォンによる把握方法を説明頂きました。

『自分は大丈夫・ここは平気・今までならなかったから今回もなるわけがない』など無意識のうちに考えてしまうことにより、減災対策や早い避難行動に支障がでてしまいます。各種防災気象情報から得られる情報によって、危険の可能性をより早い時期から認識し、地区内の防災対策や避難行動のタイミングが遅れないように、「古里版 安心安全防災マップ」と長野市洪水ハザードマップと併せて活用していきたいと思います。

あなたの街の防災情報の使い方

長野地方気象台
スマートフォン用

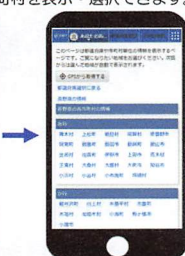
①

あなたの街の防災情報の使い方 気象庁ホームページをカスタマイズする

- ① ブラウザで気象庁ホームページにアクセスします。
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- ③ 都道府県を選ぶ画面が現れますので、都道府県を選択します。都道府県を選択したら、市町村を選択します。
★「GPSから取得する」を押すと、現在地の市町村を表示・選択できます。



- ② 「防災情報」を選択します。



長野地方気象台作成
〒380-0801 長野市碓氷1丁目8-18
☎ 026-232-3773 (地域防災課まで)

②

あなたの街の防災情報の使い方 気象庁ホームページをカスタマイズする

- ④ 表示したい情報を選択・追加したい場合、画面上右の「表示をカスタマイズする」ボタンをクリックし、「表示をカスタマイズする」をクリックします。

- ⑤ 右下に現れた「表示をカスタマイズする」ボタンをクリックすると、表示可能な情報の一覧が表示されます。必要な情報を選択し、「表示をカスタマイズする」ボタンを再び押すと、一覧が消え、選んだコンテンツが表示されます。カスタマイズ表示したページをブラウザの「お気に入り(ブックマーク)」に登録すれば、次回以降設定せずに呼び出すことができます。

※先に選んだものが下に表示されます。コンテンツの表示順を変えたい場合、コンテンツの選択を一度全て解除し、下から上の順番で表示するものを選択してください。

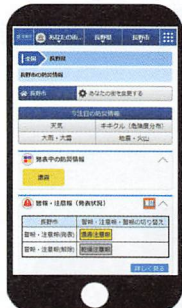


③

あなたの街の防災情報の使い方 気象庁ホームページをカスタマイズする

- ⑥ ③で選んだ市町村に発表されている⑤で選んだ防災気象情報(警報・注意報、台風情報、雨雲の様子や週間天気予報など)が表示されます。

横にスワイプして1週間先まで確認できます



④

あなたの街の防災情報の使い方 気象庁ホームページをカスタマイズする

おすすめ設定

春～秋用(赤囲み要素)

冬用(青囲み要素)

「市町村選択」のプルダウンで好きな市町村を選んでください。

スマートフォンのお気に入りに登録し、毎日回数チェックしましょう!



長野地方気象台
ホームはこちらから
ご覧ください→



令和6年 古里地区成人祝賀式 ～二十歳のつどい～

古里地区成人祝賀式



令和6年1月2日(火) 新年の幕開けにふさわしい好天の中、新成人91名の皆様にご参加いただき、「古里地区成人祝賀式～二十歳のつどい～」を古里総合市民センターにて盛大かつ静粛に執り行われました。

この成人祝賀式については、民法の一部改正により一昨年の4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げとなりましたが、長野市では本年度中に20歳を迎える皆様を対象とし、御来賓、役員等出席者全員で新成人の新しい門出をお祝いさせていただきました。

本年は、前日の夕方発生した能登半島地震により、長野市内でも緊急地震速報後に大きな揺れを感じ、危険が身近に迫る可能性を認識した方も多く、市内の被害も限定的で古里地区に被害がなかったことから、関係者の御協力のもと予定どおり開催することができました。

式典前の地区別記念撮影には、三才駅キャラクター「サイまる君」も各地区の新成人の皆様と一緒に参加し、和やかな雰囲気スタートしました。



式典では、「古里の歌」を斉唱し、宮下住民自治協議会長の式辞、荻原長野市長のビデオメッセージ、勝山県議会議員、倉島選挙管理委員からご祝辞をいただき、新成人代表として金箱の神保杏樹さんが決意に満ちた誓いのことばを述べました。

昨年、新成人の皆様が会場前で久しぶりに再会する級友と寒い中話が尽きない様子で写真を撮りあっている姿などを見た役員から式典後に行われた祝賀会を、「たとえわずかであっても、暖かい場所でそうした時間と場所を設けてあげたい」との意見が多く寄せられたので、実行委員会で協議し、本年は式典の次第や時間を調整した上で開催しました。

祝賀会ではアトラクションとして、三才地区の三才神楽保存会の皆様により、新成人の門出にふさわしく、縁起の良い獅子舞をご披露いただきました。

新成人の皆様は、成人としての決意のもと真摯に臨む姿勢が印象的で、爽やかで感動的な式典となりました。



令和5年度 やさしさとふれあいの集い



古里小学校合唱部



古里小学校マーチングバンド部



徳間小学校金管バンド部

やさしさとふれあいの集いは、福祉活動の一環として「やさしさ」は福祉、「ふれあい」は文化交流をテーマに、児童・生徒の演奏による音楽鑑賞及び農産物販売等を通じた世代を超えた地域住民のふれあいの場となりました。また、農産物等の提供品は高齢者等福祉活動財源として活用し、やさしい地域づくりを進めることを目的に開催しました。

- 開催日 11月12日(日) 9:00～
- 開催場所 古里総合市民センター 多目的ホール、ホール、南側駐車場(テント等)
- 開催内容
 - 1.室内演奏会
古里小学校 合唱部
古里小学校 マーチングバンド部
徳間小学校 金管バンド
 - 2.物品販売
農産物直売 ポップコーン無料提供
 - 3.餅つき大会
 - 4.キャラクター登場
三才駅キャラクター「サイまる」出演



どこでも人気「サイまる」くん



もちつき楽しいな～



出血大サービス 野菜安いよ～



ポップコーンおいしいよ



令和5年度の活動と今後 ふるさと部会

令和5年度も、皆さまのお知恵とご協力で、事業計画も順調に進めることができ、誠にありがとうございます。

3月の初顔合わせからスタートし、定例役員会でコミュニケーションを深め、安全を最優先に取り組んだ6月のホテル鑑賞会へは、区内外から約170人ほどの皆さまにお集まりいただきました。

また、中間では「ふるさと委員会」の皆さまと三才駅前にて懇親を深め、役員同志互いの距離が縮まり、信頼という財産が増えたと感じました。

11月の「やさしさとふれあいの集い」では「餅つき大会」で子供たちが絆による餅つきを体験し、更にその餅をお並びいただいた大勢の方々にお配りできました事など、皆さまのご協力があったの活動でした。

今年はコロナ明けで色々なことの継承が危ぶまれましたが、着実な1年だと感じております。

来年に向けては、新たな方々のご活躍につなげるためしっかりとバトンタッチをしたいと考えております。

令和5年度 古里地区人権住民集会

「なかよく生きる心をはぐくむ」をスローガンに12月3日(日)古里総合市民センターで人権住民集会が開催されました。3部構成の第1部の体験発表では古里小3年の跡部暖真君の『なかよし旬間をふり返って』、徳間小5年の依田柚香さんの『人、それぞれ』、東北中1年の佐藤小夏さんの『令和5年度人権教育をふり返って』と題する意見発表がありました。何れも聴衆の琴線に触れる内容でした。第2部は人権啓発ビデオ『パースデイ』を視聴しました。LG BTQの問題を扱っており、「ふつうとは何か」を改めて考え直す機会となりました。第3部では長野マンドリンクラブの演奏があり、気持ち癒され明日への生きる勇気と元気をもらえました。協力頂いた全ての皆様に感謝いたします。



東北中1年 佐藤小夏さん

【公民館活動委員会】 8月27日、古里地域公民館親善球技大会を開催しました。4年ぶりの開催となりましたが、地域の皆様のご協力により、5競技(野球・ソフトバレーボール・卓球・ゲートボール・バタック)が行われ、当日は厳しい暑さの中での大会となりましたが、各球技で熱戦が繰り広げられました。

【育成会活動委員会】 今年度は、4年ぶりに古里地区の7つの育成会合同で「古里スポーツフェスティバル」と題した交流会を開催しました。約120名の児童が綱引きやロープジャンプなどの競技を通して交流しました。

【青少年育成委員会】 月に一度行なっている東北中学校下校時の「あいさつ運動」の他、今年度はコロナ禍で3年実施できなかった青少年健全育成視察研修会を安曇野市穂高の有明高原寮にて実施することができました。

【人権共生委員会】 私たちが誰もが生まれながらにして持っている「人間として幸せに生きていくための権利」それが人権なのです。この活動を経験させて頂き自分とは違う他人を受け入れることだと深く感じられます。

令和5年度 福祉・健康部会

今年度もあ товすかとなりました。福祉・健康部会は定期開催のイベントを除き「ふれあい健康づくり講演会」を残すだけとなりました。

しかし、ほっとしている場合ではないようで、やり残したこと、失敗したこと、新しく立ち上げたこと等、反省材料ばかりです。それでも参加者の皆さんに励まされ、スタッフの皆さんに支えられ、好評を得てきました。最近のイベントでは、やさしさとふれあいの集いでのもちつきの時の真剣でうれしそうな子供たちの笑顔や生演奏のすばらしさがあり、福祉大会では、認知症への関心を大いに高めることができました。そして、その関連で「宇宙カフェ」の名のオレンジカフェができました。住民自治協議会も広報活動などで少しかかわっていただけるようです。今は、そんな笑顔や思いやる優しさをもっと増やせる活動ができないか、もっと多くの年代の人たちに参加してもらえないかを検討しているところです。

最後になりますが、関係者の皆様には、誠に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。



ふるさと宇宙カフェ

ふるさと宇宙カフェは、一般的にはオレンジカフェとか認知症カフェと呼ばれているカフェです。

認知症に関連するすべての皆さんが集えるカフェで、認知症の方とそのご家族はもちろん、地域の方だたでも気軽に参加して頂けます。

お茶を飲みながらの会話の他、脳トレ、麻雀、囲碁、将棋など楽しいことが待っています！

たくさんの笑顔を作りましょう。運営のお手伝い、参加者の方との話し相手など、ボランティアさんもお大歓迎です。介護等の相談にも専門家が答えします。(看護師、社会福祉士、介護支援専門員、等)

日時：毎月第2火曜日 場所：ケアサポート太陽 駐車場：ケアサポート太陽北側、デイサービス太陽東側 利用料：100円

オレンジカフェ OPEN!!

ふるさと宇宙カフェ

お気軽に 長野市地域包括支援センター 豊竹の里

TEL 026-295-7780

毎月第2火曜日

午前10時～11時30分

ケアサポート太陽

〒200-0007 長野市豊竹141

TEL 026-217-4100

ケアサポート太陽 全席

利用料 100円

令和5年度 総務部会活動について

本年度も「誰もがこの地に住むことに誇りを感じ夢と希望が持てる地域づくり」を目指し各種事業を推進してきました。新型コロナウイルス感染症が5類に位置付けられ、コロナ前の日常生活を取り戻しつつありました中で各種事業を行いました。中核事業を柱に少子高齢化や地震・水害などの非常時対応等、取組む課題に地域住民・行政区と連携し「誰もが安心して生活できる安全な地域づくり」をめざし事業を推進してきました。

総務部会では、毎月開催される会議で各部会、支部(区)及び関係諸団体との連携を図り、それぞれの活動が円滑に進むよう組織運営を進め、住民自治協議会や関係諸団体の事業内容等をお知らせする広報活動と環境美化活動を実践しました。



総務部会長 小林 元志

〇市・県など行政機関との連携～「ようこそ市長室」で古里地区の要望の懇談、古里地区の土木工事業望書提出・現地調査

〇住民自治協議会の組織・運営の統括

〇支部活動の充実～支部(区)との連携強化取り組み

〇広報誌「いきいきふるさと」の発行(年3回の発行)

〇環境美化活動の推進(ごみゼロ運動、河川清掃の実施)

住民自治活動の再構築に向けて

住民自治協議会設立から10年以上が経過した現在、各地区の住民自治協議会による取組は地域に根差した活動として定着してきており、古里住民自治協議会においても役員の皆様を始め、地域の皆様の積極的な取組により円滑な住民自治活動が行われております。



古里支所長 塚田勝彦

一方で多くの住民自治協議会からは、市から依頼されている事務の負担感の増大、高齢化や定年延長等による役員の担い手不足など、今後の活動への不安の声が寄せられています。市では、社会情勢等が大きく変化する中、現在のやり方のまま同じ活動を続けていくことは難しいと考え、今年度から「住民自治リフレッシュプロジェクト」として住民自治協議会の皆様と一緒に、住民自治活動の再構築に向けた具体的な取組を進めていくことになりました。

今後地域の皆様のご意見等もいただきながら、令和8年度までをめどに住民自治活動における住民と行政の適切な役割分担、量と質の見直しを図ってまいりますので、何卒ご協力をお願いいたします。

令和5年を振り返って

春先は桜の開花もことのほか早く、一方暖かさに油断すると思わぬ寒さを感じる日もありましたが、爽やかな過ごしやすい時季は短く、夏は統計開始以来初、過去最高、何十年ぶりとして表現される記録的な暑さが続きました。



古里公民館長 宮沢英夫

長野地方気象台によると、長野市でも平年値と比べ真夏日は1.7倍、猛暑日は4.7倍、熱帯夜は10倍と大幅に増え、いずれも観測開始以来最も多く、夏の平均気温も最も高い夏となりました。

夏の暑さや賑わいのピークが静まりゆく気配への寂しさを感じていたのもつかの間、秋は足早に過ぎ冬へ…という感覚の1年でした。

そうした中、新型コロナも5月から感染法上の位置付けが5類へと変更となったことから、人の往来も増え社会全体で様々な活動がコロナ前の水準にまで活発化しつつあり、古里地区でも久しぶりに復活した事業などで、感動的で賑やかな光景を見ることができました。ありがとうございました。

今後も、地域の公民館として住民自治協議会の御協力を得ながら、皆様に親しんでいただけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

「いきいきふるさと74号」をお読みいただきありがとうございます。

令和6年早々から、災害に事故、政治不信と心が痛み、荒むことばかり。ほっこり記事?で身も心も温めて戴けたらと思います。

最後に、広報委員会では、広報誌を年度3回発行、本号が最終号となります。広報誌発行にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

広報委員会

古里住民自治協議会ホームページで最新情報をチェック!!

古里住民自治協議会の活動情報・古里地区の情報等をご覧ください。

公式Webサイト <https://www.furusato.nagano.jp/>

スマートフォンではこのQRコードから

